

## 解答

- 一 a 着実 b 思案 c 友好 d 果
- 二 1 彼がガゼルを「ものすごく好き」であること  
2 ガゼルに何と呼びかけていいかわからないし、ガゼルがそれを望んでいるかどうかも確かだから。
- 三 エ
- 四 ガゼルと過ごすことのみを求め、ガゼルに関する情報や記録には興味がない。
- 五 イ
- 六 学校には行きたくないという少年の言葉が、大学生活にはもう戻りたくないと思っている自分の気持ちを代弁しているように思えたということ。
- 七 いつまでもガゼルを河川敷にいさせるべきではないという意見を無視できなくなり、ガゼルを囲い込んでいると町の評判を下げると判断したから。
- 八 自分を有名にしたガゼルに去られてしまっはまずいので、何とか阻止したいという思い。
- 九 ガゼルの望みを問いかけた言葉に、かけ出すという行動でガゼルが答えてくれたような気がしたから。
- 十 女性にガゼルを自分の利益のために利用しようとしているが、少年はガゼルと自分を重ね、ガゼルに自由に行動してほしいと思っている。
- 十一 1 サバンナ出身のガゼルにとっては日本はどこも暮らにくい環境なので、せめて自由に行動できる柵の外を選ぼうと思ったと考えている。  
2 「私」は大学生活で打ちのめされ、柵の中にいるガゼルを見張る仕事に居心地のよさを感じていたが、ガゼルをめぐって人間の利己的な思惑がうずまく中で、閉じ込められていた柵の中からよりよい環境を求めて外に出たガゼルに自分を重ね、ガゼルの幸せを願う純粋な少年の気持ちに共感したから。